

# 第5回東北 U-10 フットサル大会 2025

## 実施要項（初稿）

### 1. 名称

第5回東北 U-10 フットサル大会 2025

### 2. 主催

東北フットサル連盟

### 3. 後援

一般社団法人東北サッカー協会／一般財団法人福島県サッカー協会

### 4. 主管

福島県フットサル連盟

### 5. 協力

一般財団法人福島県サッカー協会フットサル委員会

### 6. 日程

<開催日> 2026年3月22日（日）

<会場> 西部第二体育館 福島県郡山市待池台1丁目7 TEL 024-959-4554

### 7. 参加資格

（1）選手は2015年4月2日以降に生まれた選手、尚且つ下記の項目いずれかに該当する選手であること。

① 東北各県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」とする。）へ、「フットサル4種」若しくは「4種」の種別で加盟登録されている選手であること。

② ①に該当しない選手は、東北各県フットサル連盟に個人加盟（登録）すること。

（2）選手および役員は、複数のチームで参加することはできない。

（3）監督（引率者）は、当該チームを指導把握し責任を負うことのできる成年の方であること。

（4）保護者の同意があった選手であること。

### 8. 参加チームとその数

原則、東北各県1チームの計6チームとする。

### 9. 大会形式

6チームを3チームずつ2ブロックに分けてリーグ戦（総当たり1回戦）を行ったのち、リーグ戦の同順位による順位決定戦を行う。

リーグ戦における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

i) 当該チーム内の対戦成績

ii) 当該チーム内の得失点差

iii) 当該チーム内の総得点数

iv) グループ内の総得失点差

v) グループ内の総得点数

vi) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

① 警告1回 1ポイント

② 警告2回による退場1回 3ポイント

- ③ 退場 1 回 3 ポイント
- ④ 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

vii) 抽選

10. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」に則って行う。ただし、タイムアウトならびに 5 ファールは採用しない。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

① 大きさ

原則として、32m×16m

センターサークルの半径：2.5m

ペナルティーエリア四分円の半径：5m

ペナルティーマーク：5m

第 2 ペナルティーマーク：8m

交代ゾーンの長さ：4m

タイムキーパーのテーブルの前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック：4m

コーナーキック：4m

キックイン：4m

(2) ボール

試合球：フットサル 3 号球を大会事務局で準備する。

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号のついたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に大会参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは 1 番をつけることができない。必ず、本大会の申込書に記載された選手固有の選手番号を付け

ること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則る。

② 靴：靴底は、接地面が飴色、白色もしくは無色透明の屋内用シューズのみ使用可能とする。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し着用しなければならない。

#### (6) 試合時間

14 分間（各 7 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。

#### (7) 試合の勝者を決定する方法（規定の試合時間で勝敗が決しない場合）

リーグ戦：引き分け

順位決定戦：ペナルティーキック方式により勝者を決定する。なお、ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

### 12. 懲罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(4) 本大会終了時点で未消化（警告の累積によるものを除く）となる出場停止処分については、当該選手が所属する県のフットサル連盟に委ねる。

(5) 大会開催県である一般財団法人福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、本大会に大会規律委員会を設置し、一般財団法人福島県サッカー協会の規律・裁定委員会は、JFA の懲罰規程第 3 条（以下、“懲罰規程”という）により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。

(6) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責および 1 試合以下の出場停止処分の懲戒罰に限るものとする。

(7) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

### 13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※ 選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものと示す。

### 14. エントリーの申込方法

(1) 1 チームあたり 23 名（選手は 6 名以上 20 名まで、役員は 3 名まで）とする。

(2) 「大会参加申込書」に必要事項を記載し下記のアドレスに送信すること。

なお、送信する際、「フットサル大会参加申込書」の excel データと PDF データ（所属する県のフットサル連盟理事長もしくはフットサル委員長の印が捺印されているもの）を必ず添付してください。

送信先：福島県フットサル連盟 理事長 池田義人 メール yoshihito@ikeda-i.co.jp

(3) 「プライバシーポリシー同意書」は、必要事項を記載し、チーム代表者印を捺印したものを下記のメールアドレスもしくは FAX に送信すること。

送信先：福島県フットサル連盟 理事長 池田義人

メール yoshihito@ikeda-i.co.jp FAX 024-944-3954

(4) 大会参加申込の期限は、2026年2月28日（土）とします。

なお、申込締切日以降の「大会参加申込書」の内容の変更は認めません。

15. 参加料

1チーム 25,000 円

振込完了期限：2026年3月10日（火）

※振込みは、チーム名でお願いします。 なお、振込手数料はチーム負担でお願いいたします。

16. 組合せ

福島県フットサル連盟で抽選を行う。

17. 開会式／閉会式

実施いたしませんので、MCM に合わせて会場にお越しください。

18. 表彰式

優勝・準優勝チームに賞状を授与する。

19. 代表者会議・マッチコーディナーションミーティング（MCM）

《代表者会議》

本大会では、実施しません。

《MCM》

KICKOFF 予定時間の 60 分前に実施いたします。

マッチコーディナーションミーティング（MCM）とは、

当該試合のチーム代表、審判団、運営責任者間で試合がスムーズに進行できるように最終打合せをします。

チーム代表者は、定刻までにユニフォーム一式、ビブス（準備しているもの全て）、登録選手の選手証を持参すること。

※メンバー提出用紙は大会事務局で準備して代表者会議にお渡ししたものを使用してください。

20. 傷害補償

大会に参加する選手は、必ず保険証又は保険証のコピーを持参すること。 大会中のけが等についてはチームの責任で対処すること。 東北フットサル連盟（主管協会・連盟含む）は参加者の負傷、傷害に対して一切の責任を負わないものとする。

21. その他

- (1) アリーナに入る方（チーム役員・選手・保護者等）は、必ず体育館用シューズを必ず着用しなければならない。  
なお、靴底は平らなもので設置面が鈍色、白色もしくは無色透明のもののみとします。
- (2) ピッチレベルでの飲水は水のみとし、指定された場所のみで飲水を認める。 ピッチ内での飲水は認めない。
- (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により試合開始不能または中止になった場合、それ以降の処置については大会本部、または本大会の規律委員会で決定する。
- (4) 会場までの交通費・宿泊費・食事代等については全て各チームでご対応下さい。
- (5) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (6) 本大会期間中の盗難や交通事故等に関しまして、主催側には一切の責任を問わない。